

# 福井県感染症発生動向調査速報

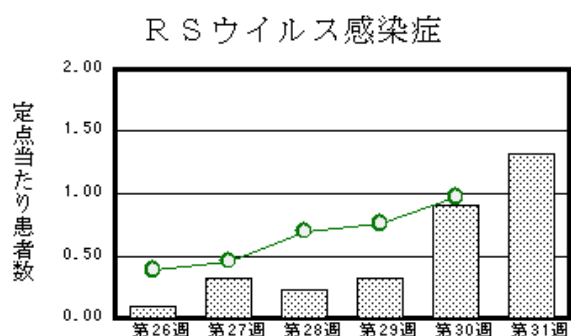
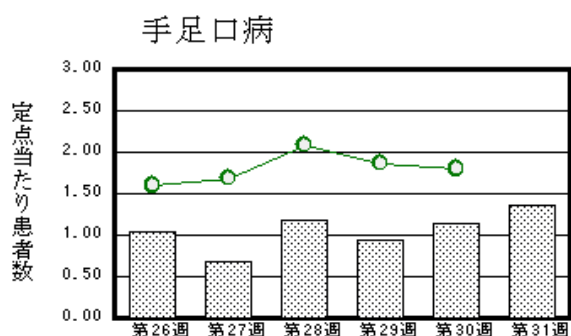
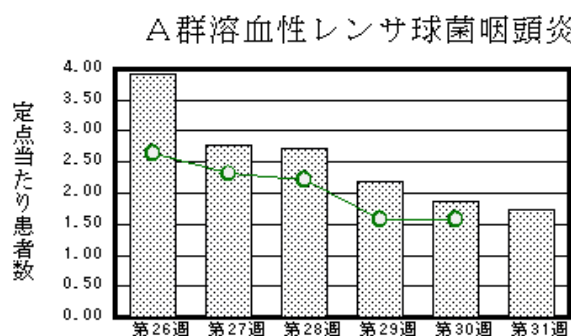
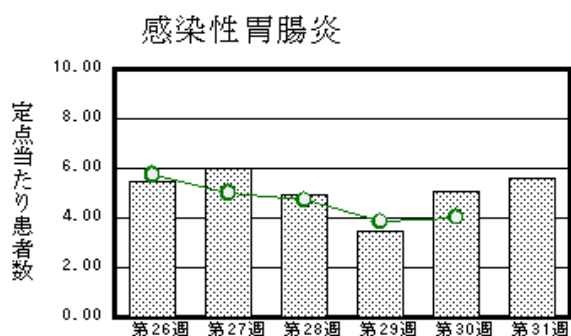
<<平成30年>>

<週報> 第31週 (平成30年7月30日～8月5日)  
 <月報> 7月 (平成30年7月1日～7月31日)

発行日：平成30年8月8日  
 発行：福井県健康福祉部健康増進課  
 福井県衛生環境研究センター  
 kansen@erc.pref.fukui.jp

## ◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎123名(5.59名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎38名(1.73名) ③手足口病30名(1.36名) ④RSウイルス感染症29名(1.32名) ⑤ヘルパンギーナ28名(1.27名) ( )内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(123名) ②A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(38名) ③手足口病(30名) ④RSウイルス感染症(29名) ⑤ヘルパンギーナ(28名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は123名です。定点当たり報告数は増加しました(5.05名→5.59名)。地域別にみると、二州地区11.00名、福井地区7.29名、坂井地区6.67名、丹南地区3.00名、奥越地区1.50名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】報告数は38名です。定点当たり報告数は減少しました(1.86名→1.73名)。地域別にみると、奥越地区4.00名、二州地区2.00名、丹南地区1.60名、福井地区1.57名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
- 【手足口病】報告数は30名です。定点当たり報告数は増加しました(1.14名→1.36名)。地域別にみると、二州地区4.00名、丹南地区1.60名、福井地区1.14名、奥越地区0.50名、坂井地区0.33名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は29名です。定点当たり報告数は増加しました(0.91名→1.32名)。地域別にみると、坂井地区2.67名、福井地区2.29名、丹南地区0.60名、奥越地区0.50名、二州地区0.33名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。  
 ◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## ◆感染症週報全国版の要点

2018年第29週号(7月16日～7月22日)要点

発生動向総覧	<第29週>ヘルパンギーナの定点当たり報告数は第19週以降増加が続いている
注目すべき感染症	<手足口病> 口腔粘膜および手や足などに現れる水疱性の発疹を主症状とする急性ウイルス性感染症であり、乳幼児を中心に夏季に流行する
感染症関連情報	◆海外感染症情報 コンゴ民主共和国におけるエボラウイルス病アウトブレイクの終了/伝播型ワクチン由来ポリオウイルス2型-コンゴ民主共和国/ポリオの状況-2018年7月17日現在 ◆その他 日本の梅毒症例の動向について(2018年7月4日現在)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1 類感染症：報告はありませんでした。
- 2 類感染症：結核3名の報告がありました。
- 3 類感染症：報告はありませんでした。
- 4 類感染症：A型肝炎1名、レジオネラ症1名の報告がありました。
- 5 類感染症全数把握対象：梅毒1名、百日咳1名の報告がありました。

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告：五類感染症(週報分)] 平成30年 第31週 平成30年7月30日(月)～平成30年8月5日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(30週)
インフルエンザ <sup>1</sup> (35)	インフルエンザ (鳥インフルエンザ <sup>2</sup> を除く)									266 0.05
小児科 (22)	※1 RSウイルス 感染症	16 2.29	8 2.67	1 0.50	3 0.60	1 0.33		29 1.32	20 0.91	3057 0.97
	咽頭結膜熱		3 1.00	1 0.50	2 0.40	2 0.67	1 0.50	9 0.41	14 0.64	1737 0.55
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	4 1.33	8 4.00	8 1.60	6 2.00	1 0.50	38 1.73	41 1.86	4958 1.57
	感染性胃腸炎	51 7.29	20 6.67	3 1.50	15 3.00	33 11.00	1 0.50	123 5.59	111 5.05	12695 4.03
	水痘	1 0.14		2 1.00				3 0.14	2 0.09	797 0.25
	手足口病	8 1.14	1 0.33	1 0.50	8 1.60	12 4.00		30 1.36	25 1.14	5678 1.80
	伝染性紅斑									776 0.25
	突発性発しん	2 0.29		3 1.50	5 1.00	2 0.67	2 1.00	14 0.64	9 0.41	1525 0.48
	ヘルパンギーナ	7 1.00	6 2.00	3 1.50	10 2.00	2 0.67		28 1.27	37 1.68	9733 3.09
	流行性耳下腺炎	3 0.43			8 1.60			11 0.50	5 0.23	563 0.18
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			12 0.02
	流行性角結膜炎									658 0.95
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	12 0.03
	無菌性髄膜炎									18 0.04
	マイコプラズマ肺炎								1 0.17	110 0.23
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)								1 0.17	2 0.00
	※2 感染性胃腸炎 (ロタウイルス)									4 0.01
	インフルエンザ (入院患者数)									※3

インフルエンザは、小児科定点+内科定点 \*欄には定点はありません

細字は定点当たり患者数

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

※3は、2017/2018シーズンの全国の集計は第19週で終了いたしました。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成30年第31週 平成30年7月30日(月)～平成30年8月5日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイル ス感染 症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	※2 感染 性胃腸炎 (ロタウィ ルス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	4	1		1							～5ヶ月									
～11ヶ月		～11ヶ月	5			9		1		2			～11ヶ月									
1歳		1歳	15	3	1	29		13		7	9	1	1歳									
2歳		2歳	3	2	4	13		4		5	8	1	2歳									
3歳		3歳		3	4	16		2			2	1	3歳									
4歳		4歳	1		5	4	1	4			2	4	4歳									
5歳		5歳	1		7	9	1	3			2	2	5歳									
6歳		6歳			6	7	1				1		6歳									
7歳		7歳			4	2						1	7歳									
8歳		8歳			1	6						1	8歳									
9歳		9歳				8		2			3		9歳									
10～14歳		10～14歳			5	1		1			1		10～14歳									
15～19歳		15～19歳				5							15～19歳									
20～29歳		20歳以上			1	13							20～29歳									
30～39歳													30～39歳									
40～49歳													40～49歳									
50～59歳													50～59歳									
60～69歳													60～69歳									
70～79歳													70歳以上			1						
80歳以上																						
合 計		合 計	29	9	38	123	3	30		14	28	11	合 計			1						
前期計		前期計	20	14	41	111	2	25		9	37	5	前期計			1		1	1			
当期間/前期	***	当期間/前期	1.45	0.64	0.93	1.11	1.5	1.2	***	1.56	0.76	2.2	当期間/前期	***	***	1	***		***	***		
増減数		増減数	9	-5	-3	12	1	5		5	-9	6	増減数					-1	-1			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成30年7月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1		7	1	1		3	1	12	2				
坂井	1					1				1		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1								1		1				
二州	1		1								1	1				
若狭	0											1				
合計	5	1	2		7	2	1		3	3	13	6	11	10		21
前期計	5		2	1	5	1	3	1		3	10	6	9	5		14
当期間/前期		***	1		1.4	2	0.33		***	1	1.3		1.22	2	***	1.5
増減数		1		-1	2	1	-2	-1	3		3		2	5		7

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50		3.50	0.50	0.50		1.50	0.50	6.00	2				
坂井	1					1.00				1.00		0				
奥越	0											1				
丹南	1	1.00								1.00		1				
二州	1		1.00								1.00	1				
若狭	0											1				
合計	5	0.20	0.40		1.40	0.40	0.20		0.60	0.60	2.60	6	1.83	1.67		3.50
全国6月	986	1.11	1.14	0.33	0.46	0.36	0.18	0.50	0.15	2.30	1.93	480	2.72	0.31	0.01	3.04

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖圭コンジローマ		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン 耐性黄色 ブドウ球 菌感染症	ペニシリン 耐性肺炎 球菌感 染症	薬剤耐 性緑膿 菌感 染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													1	2		3
1歳～4歳													1	3		4
5歳～9歳													1			1
10歳～14歳																
15歳～19歳																
20歳～24歳			1			2	1		1	2	3					
25歳～29歳		1			2				1	1	3			1		1
30歳～34歳			1						1		2					
35歳～39歳					1						1					
40歳～44歳													1			1
45歳～49歳																
50歳～54歳					1						1			1		1
55歳～59歳					1						1			1		1
60歳～64歳					1						1		1			1
65歳～69歳					1						1			1		1
70歳以上													6	1		7
合計		1	2		7	2	1		3	3	13		11	10		21
前期計			2	1	5	1	3	1		3	10		9	5		14
当期間/前期		***	1		1.4	2	0.33		***	1	1.3		1.22	2	***	1.5
増減数		1		-1	2	1	-2	-1	3		3		2	5		7

\*\*\*は前期計が"0"のとき